



和光南だより



〒351-0106 埼玉県和光市広沢4番5号

電話 048 (465) 9780 FAX 048 (460) 1016

学校教育目標「仲間とともに 心豊かに たくましく」

この冬はダブルパンチに警戒しましょう！

校長 疋 秀年

インフルエンザが流行ってきました。過日11月9日(木)から小学部の一学級を学級閉鎖としましたが、11月13日(月)から小学部の二つの学年を学年閉鎖とさせていただきました。今年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類への移行となり、9月に感染のピークを迎えはしましたが、ここのところ学校生活に落ち着きを取り戻したと感じられたところでした。下の図「1医療機関あたりの平均患者数(全国)」のグラフからも明らかなおおり、感染者数はかなり抑えられてきていることが分かります。とはいえ、油断



は禁物です。数か月おきにピークが襲来するこれまでの状況を踏まえると、これからまた年明けあたりに向かって徐々に増加していくかもしれません。

新型コロナウイルス感染症がまん延していたここ数年は、マスク着用が習慣化して、インフルエンザの流行も抑えることができました。反面、インフルエンザにかからないことで、これへの免疫が低下していることが懸念されてきました。しかも下のグラフ

「新型コロナと感染症・医療情報 NHK」より

「インフルエンザ過去10年との比較」からも見て取れるように例年よりも早い時期に流行を迎えています。これから寒くなり、空気が乾燥するとインフルエンザは猛威を振るってきます。学校では、新型コロナ対策のためのマスク着用は、個々の判断で求めることはしなくなりましたが、感染して高熱にうなされたり、気分が悪くなったりしたらいやですよ。ましてや命の危険もある感染症です。これまでの経験を活かして、この冬に向けて二つのウイルスのダブルパンチに備えなければなりません。先週、高等部のたけのご祭を開催しました。多くの保護者の皆様にステージ発表をご覧いただきました。今週末には小・中学部のたけのご祭を控えております。これまで積み重ねてきた練習の成果を、なんとしても保護者の皆様にご覧いただきたいと思っております。また、今月は頒布会も予定しております。作業学習の成果も是非ご覧いただけたらと存じます。感染防止対策を講じて、ダブルパンチをうまくかわしましょう。

